



特別支援学校職業教育フェア（県南地区）

10月9日（金）大曲支援学校を会場に、特別支援学校職業教育フェア（県南地区）が開催されました。その中の技能競技会「練成会」では、喫茶サービスとビルクリーニングの各競技へ本校から選手が出場してきました。今年他は他の大会がなく、選手たちは6月からこの大会を目指して練習を重ねてきました。ビルクリーニング競技は東北ビルテック株式会社湯沢事務所様に、喫茶サービス競技は湯沢ロイヤルホテル様に御指導もいただきました。当日は、その成果を十分に発揮し、見事どちらの競技も入賞することができました。

新型コロナウイルスの影響で、フェアの内容も参観者も制限のある中での開催となりましたが、一般企業の方々に本校の職業教育について理解を深めていただく良い機会となりました。

入賞おめでとう

ビルクリーニング競技	銅賞	高等部2年	松田 真生さん
喫茶サービス競技	金賞	高等部2年	佐々木真夢さん
	銅賞	高等部2年	佐藤 翔馬さん

全国大会に合わせて、
昨年度から水モップの作業が加まりました。



ビルクリーニング競技とは

会場内に設けた模擬オフィスで、床の清掃とゴミ処理・机上清掃といった清掃作業の迅速さや正確さを競います。作業の効率性やモップなどの資機材の取扱い、拭きムラや掃き残しが無い確実な清掃技術が競技のポイントです。

また、作業動作に無理がないことや、あいさつなどサービス業としてのマナーも重要視されます。

競技は制限時間10分間。
タイムも審査のポイントです。



喫茶サービス競技とは

喫茶店を想定した競技会場で接客業務のスキルを競います。お客さまから注文をとって飲食物を提供するとともに、他のスタッフや選手と連携しながら業務を行うスキルが問われます。

店舗全体の様子に目を向けながら、お客様の立場に立って正確に、かつ、スムーズにサービスを提供できるかがポイントです。2人1組で10分間の競技を、1人2回行います。



お客様が水をこぼしてしまうなど、予想外の出来事も。
あせらず、どんなときも笑顔で対応します。

今年からセットメニューが加まりました。複雑なオーダーにも対応できる力が求められます。